

## 第1回沼津市議会定例会

### 一般質問

\* 今定例会において、従来の「一括質問・一括答弁方式」以外の質問形式として、「一問一答方式」及び「複合方式」を試行的に実施します。

- ・「一括方式」：一括質問・一括答弁方式で行う。
- ・「一問一答方式」：1回目の質問から、全て一問一答方式で行う。
- ・「複合方式」：1回目の質問は一括質問・一括答弁方式で行い、2回目以降の質問を一問一答方式で行う。

平成27年6月17日、18日、19日

| 順番 | 氏名                    | 要旨  | 答弁を<br>求める者 |
|----|-----------------------|---|-------------|
| 1  | 5番<br>山下 富美子<br>*一括方式 | 1 高尾山古墳について<br>(1) その価値への認識について<br>(2) 文化財指定への取り組みについて<br>(3) 道路建設と古墳の保存について<br>① 過去からの経緯を踏まえ現時点での本市<br>の考え方  | 市長<br>教育長   |
| 2  | 7番<br>江本 浩二<br>*一括方式  | 1 マイナンバー制度導入について<br>(1) サイバー攻撃について、本市の認識と危機<br>管理体制<br>(2) 国における中間サーバー整備のおくれにつ<br>いての認識<br>(3) 市民及び市内事業所への制度広報と運用に<br>ついて<br>2 沼津市地方創生総合戦略について<br>(1) 地方創生法の認識、評価<br>(2) 人口ビジョン策定における基本的な考え方<br>(3) 総合戦略の基本目標 | 市長<br>関係部長  |
| 3  | 6番<br>殿岡 修<br>*一問一答方式 | 1 鉄道高架事業について<br>(1) 県知事の発言を受けての本市の対応につ<br>いて<br>(2) 広島市の鉄道高架事業の見直しにつ<br>いて<br>(3) 本市の将来に向けてのまちづくりにつ<br>いて   | 市長          |
| 4  | 20番<br>水口 淳<br>*一括方式  | 1 戸田地区の街路灯設置について<br>2 戸田地区過疎地域自立促進計画の策定につ<br>いて<br>3 くるら戸田（道の駅）について   | 市長<br>関係部長  |

| 順番 | 氏 名                       | 要 旨  | 答 弁 を<br>求める者 |
|----|---------------------------|--|---------------|
| 5  | 4番<br>霞 惠 介<br><br>*一括方式  | 1 教育行政について<br>(1) 各地区の児童生徒数のアンバランスの認識と対策について<br>(2) いきいき学校生活応援スタッフ・心の教室相談員・情緒障害学級介助員の配置について<br>① 各支援員の学校現場の現状と配置への認識<br>② 各支援員の早急な拡充についての考えと対策 | 教 育 長         |
| 6  | 16番<br>梶 泰 久<br><br>*一括方式 | 1 本市の交通安全対策について<br>(1) 交通事故を未然に防ぐための本市の取り組みについて<br>(2) 交差点ごとに異なる自転車横断ルールへの対応について<br>(3) 増加する歩車分離式信号交差点と本市の整備事業とのかかわりについて                       | 市 長<br>関係部長   |

| 順番 | 氏 名                              | 要 旨   | 答 弁 を<br>求める者 |
|----|----------------------------------|---|---------------|
| 7  | 18番<br>渡 部 一 二 実<br><br>* 一問一答方式 | 1 地方創生に関する本市の対応について<br>(1) 連携中枢都市圏形成へ向けた本市の取り組み<br>① 4月に国が募集した連携中枢都市（新たな広域連携促進事業の一つ）への対応<br>② 静岡県東部における今後の広域連携の取り組み方針<br>(2) まち・ひと・しごと創生法を受けた本市の取り組み<br>① 地域の企業・事業者を支援する施策の進捗状況<br>② 地方への移住・定住を促進する施策の進捗状況<br>ア 地域おこし協力隊の増員計画への対応<br>イ 国が東京駅近傍へ設置した「移住・交流情報ガーデン」への対応<br>ウ 暫定稼働が開始された「全国移住ナビ」への対応<br>エ 県が東京交通会館内へ設置した「静岡県移住相談センター」への対応<br>オ 静岡県公式移住・定住情報サイト「ゆとりすと静岡」（ガイドブック含む）への対応<br>カ 移住・定住者向け「空き家バンク」への対応<br>③ 地方創生の理解と周知に向けた市民参加の体制づくり | 市 長<br>関係部長   |
| 8  | 12番<br>高 橋 達 也<br><br>* 一括方式     | 1 本市の公共交通のこれからのあり方<br>(1) 現状の認識<br>(2) 住宅地、病院、商業施設等を回遊するコミュニティバス<br>(3) 免許証を返納した高齢者のバス乗車料金割引制度<br>2 本市の学校教育現場での補助教材選定のあり方<br>(1) これまでの経緯と現状の認識<br>(2) 今後の方針<br>3 人口減少社会の特に自然減に対する本市の取り組み<br>(1) 現状の認識<br>(2) 市民教育における自然減対策  | 市 長<br>教 育 長  |

| 順番 | 氏名                       | 要旨   | 答弁を<br>求める者 |
|----|--------------------------|--|-------------|
| 9  | 11番<br>渡邊博夫<br><br>*一括方式 | 1 本市の産業振興策について<br>(1) 産業振興に対する認識と独自ビジョン・戦略の明確化について<br>(2) 行政内部の関係各部署の横断的連携強化の人材育成について<br>(3) 地域内外の産学官金による連携・ネットワーク化について<br>(4) 産業振興のための財政措置と財源確保について<br>(5) ハードインフラ整備に対するソフト面の体制整備について<br>2 本市の防犯体制について<br>(1) 本市の犯罪発生状況とその認識について<br>(2) 地元・行政・警察の三位一体の地域防犯について<br>(3) 犯罪防止に配慮したハード面の改善について<br>① 照明・防犯機器の設置・管理について<br>② 道路や公園の整備・改良について<br>③ 建築物の防犯改修について<br>(4) 生活安全・防犯等に関する条例の制定について | 市長<br>関係部長  |
| 10 | 10番<br>加藤明子<br><br>*一括方式 | 1 本市のより高い救命率を目指した環境整備について<br>(1) 24時間利用可能なAEDの設置について<br>(2) AEDを使った応急手当のさらなる普及啓発について<br>2 国指定史跡「長浜城跡」について<br>(1) 観光資源としての活用について  | 市長<br>関係部長  |

| 順番 | 氏 名                         | 要 旨  | 答 弁 を<br>求める者  |
|----|-----------------------------|--|----------------|
| 11 | 3番<br>小澤 隆<br><br>*一括方式     | 1 教育行政について<br>(1) 教科書採択について<br>① 採択理由の公開について<br>② 教科書展示会について<br>③ 単独採択について<br>④ 教育基本法における教育の目標との関連について<br>⑤ 総合教育会議における教科書採択の方針について<br>2 高尾山古墳と沼津南一色線道路改良事業について<br>(1) 沼津南一色線道路改良事業の意義について<br>(2) 高尾山古墳の保存について  | 市 長<br>教 育 長   |
| 12 | 23番<br>加藤 元章<br><br>*一問一答方式 | 1 沼津駅周辺総合整備事業について<br>(1) 市政運営における本事業の位置づけ<br>(2) 事業目的ごとの状況と事業効果<br>① 中心市街地の交通渋滞の解消<br>② 南北市街地の一体化<br>③ 鉄道跡地14万平方メートルの有効活用<br>④ 災害に強い都心づくり<br>⑤ みんなに優しいまちづくり<br>⑥ まちのにぎわいづくり<br>(3) 総合的な事業効果の算出<br>(4) 新貨物駅用地の確保と地権者・地元住民の理解<br>① 現状と今後の対策方針について<br>(5) 事業費の見通しと財政的バランスや健全性<br>(6) 市民全体への事業効果の周知、理解向上に向けた方策 | 市 長<br>関 係 部 長 |

| 順番 | 氏名                       | 要旨  | 答弁を<br>求める者 |
|----|--------------------------|---|-------------|
| 13 | 13番<br>片岡章一<br><br>*一括方式 | 1 沼津市高齢者保健福祉計画について<br>(1) 第6次計画の実施状況と評価について<br>(2) 第7次計画について<br>① 地域包括ケアシステムについて<br>② 介護予防について<br>2 高齢者の福祉サービスの向上について<br>(1) 今後の千本プラザの活用について<br>(2) 今後の高齢者福祉サービスの向上について<br>3 生活困窮者自立支援制度について<br>(1) 制度の概要、特徴について<br>(2) 制度の周知について<br>(3) 関係部署や関係機関との連携について<br>(4) 任意事業について  | 市長<br>関係部長  |
| 14 | 14番<br>長田吉信<br><br>*一括方式 | 1 沼津市地震・津波対策アクションプランについて<br>(1) 津波避難ビルの充実について<br>① 津波避難ビルについての現状認識と今後の取り組みについて<br>② 津波避難ビル指定に対する所有者へのインセンティブについて<br>(2) 避難路整備について<br>① 整備項目に対する認識と今後の取り組みについて<br>(3) 津波避難路のブロック塀等の撤去・改善について<br>① 現在までの整備状況と課題及び今後の取り組みについて<br>(4) 津波避難タワー等の設置について<br>① 津波避難タワー等の必要数について<br>② 地域からの設置要望について<br>(5) 築山設置の取り組み状況と今後の進捗について<br>(6) 静岡モデルについて<br>① 現在までの進捗状況と課題について<br>② 今後の取り組みについて | 市長<br>関係部長  |

| 順番 | 氏名                      | 要旨   | 答弁を<br>求める者 |
|----|-------------------------|--|-------------|
| 15 | 27番<br>城内務<br><br>*複合方式 | 1 減災対策及び危機管理対策について<br>(1) 沼津市地域防災計画について<br>① 沼津市防災会議への市民の参画について<br>② 災害対策本部の編成について<br>③ 市民意識の向上について<br>(2) 災害時の情報伝達の強化について<br>① 公共情報 commons の構築について<br>(3) 危機管理対策について<br>① 危機事象に精通した職員の登用について<br>(4) 業務継続計画について<br>① 業務継続計画の改定並びに管理について<br>② 市内の医療・福祉関係施設の事業継続計画策定の支援について<br>(5) (仮称) 防災基本条例の制定について<br>① 条例制定に対する認識について | 市長<br>関係部長  |

| 順番 | 氏 名                            | 要 旨   | 答 弁 を<br>求める者 |
|----|--------------------------------|---|---------------|
| 16 | 22番<br>川 口 三 男<br><br>* 一問一答方式 | 1 沼津市政の問題点の解決を図る施策やまちづくりの展望と、主要事業及び財政見通しについて<br>(1) 市政の問題点及び活性化に対する市長の認識と取り組みについて<br>① 厳しい市民生活に対し、「働けなくなった高齢者や子育て世代への財政的支援をしても沼津は活性化しない」との市長発言について<br>② 市政の問題点の解決及び活性化を図る市長の考える具体的施策について<br>③ 地方創生における沼津市の総合戦略の取り組みについて<br>(2) 第4次総合計画の後期計画期間5年を区切りとした市民生活に直結したまちづくりの取り組みと、想定される主要事業の供用開始時期及び建設事業費について<br>① 中心市街地のまちづくりについて<br>② 新総合体育館建設及び駐車場建設について<br>③ ごみの最終処分場の確保及び中間処理施設建設について<br>④ 津波対策等における地域指定の防災・減災対策について<br>⑤ 公共施設マネジメント計画の取り組みについて<br>(3) 財政確保の根拠と見通しについて<br>① 自主財源確保の見通しと対策について<br>② 財政確保と後年度負担について | 市 長           |
| 17 | 19番<br>岩 崎 英 亮<br><br>* 一括方式   | 1 今春の統一地方選挙について<br>(1) 本市の県・市議会選挙の投票率の認識について<br>(2) 本市における投票率向上について<br>2 人口減少と出生率の低下について<br>3 本市の行政改革の推進について<br>(1) 附属機関等の見直しについて<br>(2) 各事務事業のアウトソーシングについて   | 市 長<br>関係部長   |



| 順番 | 氏名                      | 要旨  | 答弁を<br>求める者 |
|----|-------------------------|---|-------------|
| 18 | 8番<br>梅沢 弘<br><br>＊複合方式 | 1 首長として議員選挙に関与することの認識について<br>2 住民投票条例制度に対する評価と認識について<br>(1) 最近の全国的な傾向<br>(2) 本市の制度活用への姿勢について<br>3 地方版総合戦略と人口ビジョンについて<br>(1) 本市の対応について<br>① 現時点における策定計画と提出日程について<br>② 市民参画と市民提案の導入について<br>③ 移住戦略の具体案について<br>4 自治体間連携について<br>(1) 定住自立圏と連携中枢都市への本市の対応と選択<br>(2) 遠隔自治体連携の評価と認識<br>5 高尾山古墳の保存について<br>(1) 道路構造令について<br>(2) 沼津城の例に対する認識について<br>(3) 民意の把握について | 市長<br>関係部長  |